

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《～年度末に向けて需要の底上げを～》

- ・3/7週の牛乳類の家庭内消費については、販売個数、前年比ともに前週(2.28週)を上回る結果となった。全国的に平均気温が平年よりも高く、好天であったことが要因の一つと考えられる。
- ・ヨーグルト類については各品目ともに前週より前年比は1段ポイントを下げた結果となったが、販売個数は増加した。家庭用バターは販売個数は増加した。
- ・1日当たりのコロナ感染者数は徐々に減少しており、政府は21日が期限となる18都道府県にて適用中の制限措置を解除する方針。これに伴い来月1日から観光支援策の地域ブロックを拡大する方向との報道があり、業務用需要の回復が期待される。一方で食料品等の値上げは牛乳、乳製品も例外ではなく、各乳業メーカーで値上げが報じられ、家庭内消費の減退が懸念される。
- ・年度末における需給緩和は未だ予断を許さない状況が続いており、家庭内を中心に需要の底上げに取り組む必要がある。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI+】

(1)直近の動向(表①参照)

・直近(3/7週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同96.3%、成分調整牛乳：同96.1%、加工乳：同100.8%、乳飲料：同95.3%。

牛乳類トータルでは同96.2%

※参考：2019年度比は、牛乳：94.4%、成分調整牛乳：89.9%、加工乳：95.5%、乳飲料：86.8%(牛乳類トータル：92.9%)

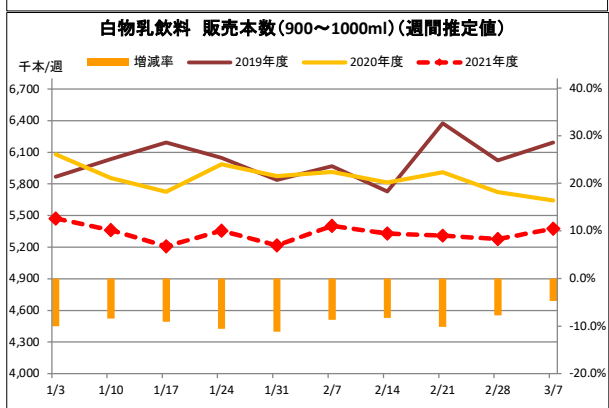
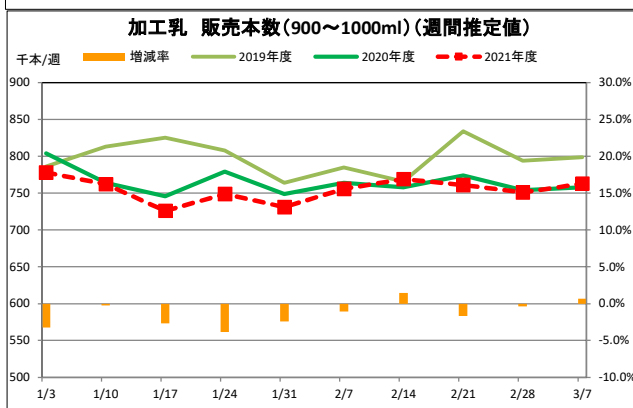
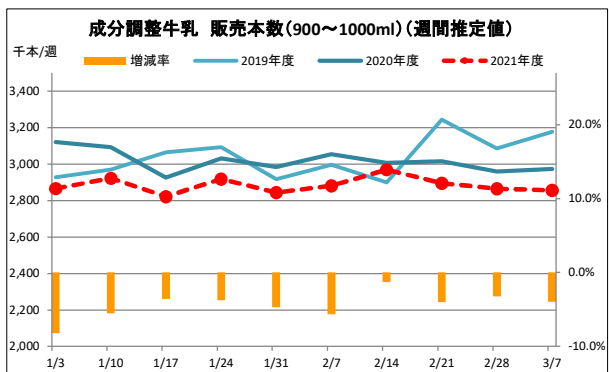
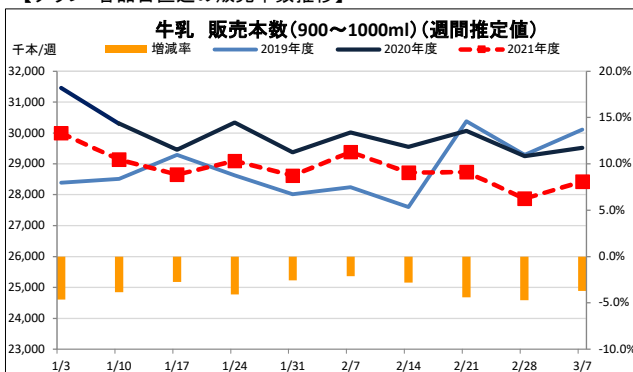
・販売単価は、牛乳：189.3円、成分調整牛乳：174.0円、加工乳：190.0円、乳飲料：150.1円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位：千個、円)

品目	区分	1.17-	1.24-	1.31-	2.7-	2.14-	2.21-	2.28-	3.7-
		販売個数	37,405	38,117	37,414	38,422	37,784	37,703	36,769
トータル	販売個数前年比	96.3	95.0	96.0	96.7	96.6	94.8	95.0	96.2
	販売単価	183.4	183.2	183.1	182.8	182.6	182.5	182.7	182.5
	販売個数	28,649	29,093	28,620	29,383	28,714	28,737	27,874	28,430
牛乳	販売個数前年比	97.3	95.9	97.4	97.9	97.2	95.6	95.3	96.3
	販売単価	190.2	190.0	189.8	189.5	189.4	189.2	189.6	189.3
	販売個数	2,822	2,919	2,844	2,882	2,970	2,896	2,865	2,857
成分調整牛乳	販売個数前年比	96.5	96.3	95.3	94.3	98.8	96.0	96.8	96.1
	販売単価	173.5	173.4	172.9	173.0	173.5	174.2	173.5	174.0
	販売個数	726	749	731	756	769	761	751	763
加工乳	販売個数前年比	97.3	96.1	97.6	99.0	101.5	98.3	99.6	100.8
	販売単価	191.4	190.7	191.2	189.7	190.9	190.6	190.3	190.0
	販売個数	5,208	5,356	5,218	5,401	5,331	5,309	5,278	5,376
乳飲料	販売個数前年比	91.0	89.5	88.8	91.3	91.7	89.8	92.3	95.3
	販売単価	150.2	150.4	150.8	150.7	149.6	150.1	150.0	150.1

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(3/7週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)各品目において前週(2/28)の販売個数を上回ったが、昨年の増加の反動により前年比では大きく下回った。ドリンクタイプは一昨年比で6~7割と依然低調に推移している。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	1.17-	1.24-	1.31-	2.7-	2.14-	2.21-	2.28-	3.7-
ドリンクタイプ	↓	⇒	⇒	↓	↓	↓	⇒	↓
個食タイプ	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
大容量タイプ	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒



:前年比90%未満



:前年比105%以上110%未満



:前年比90%以上100%未満



:前年比110%以上120%未満



:前年比100%以上105%未満



:前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。